

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：スポーツ振興課
 担当名：総務・施設担当
 内線：6951

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B15	スポーツ医・科学拠点施設・水泳場整備事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費		
事業期間	平成28年度～ 令和3年度	根拠法令	スポーツ基本法第4、6、7、12、14、16、18、21条、埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例	宣言項目		11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化			
				分野施策		061350	スポーツの振興			
1 事業概要 アスリートの競技力向上や県民の充実したスポーツライフを推進する拠点として、スポーツ医・科学拠点施設及び屋内水泳場の整備に向けた検討を行う。 (1) スポーツ医・科学拠点施設・水泳場整備事業費 経費削減による支出等の減 △2,918千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア スポーツ医・科学拠点施設・水泳場整備事業費 24,914千円(27,832千円) (7) 実施計画策定等 事業内容、施設内容、事業手法等に係る実施計画の策定等を行う。 (2) 事業計画 ア スポーツ医・科学拠点施設・水泳場整備事業費 平成31年度～ 実施計画の策定 平成32年度～ 実施方針・要求水準書の作成・公表、特定事業の選定 平成33年度～ 民間事業者の募集・決定、契約締結 平成34年度～ 設計、工事等 (3) 事業効果 ア スポーツ医・科学拠点施設・水泳場整備事業費 (7) 水泳場 競技力向上や健康増進をサポートする屋内水泳場の実施計画が策定される。 (イ) スポーツ医・科学拠点施設 スポーツ医・科学の知見を活用し、アスリート育成・支援を行うほか、その知見をスポーツ実践者などにも生かす拠点施設の実施計画が策定される。 (4) 補正予算の概要 経費削減による支出等の減						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.8人=36,100千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,918	諸収入						△2,918	24,914	
現計額	27,832	3						27,829		